

講師紹介

渋谷 俊夫

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 教授



テーマ：植物工場における環境調節

講義名：環境変動と植物応答

概要

温室の環境を好適に制御するためには、環境変動に対する植物応答について正しく理解することが重要です。本セミナーでは、植物の環境応答の評価方法やデータの解釈について実例を交えながら分かりやすく解説します。

東出 忠桐

農研機構 野菜花き研究部門
研究推進部長



テーマ：植物工場における環境調節

講義名：次世代施設園芸と環境調節

概要

施設園芸において環境の調節と制御は作物の生育に直結する重要な技術である。次世代の施設園芸において、収量や品質の向上を図るため、必要な環境調節技術について解説する。

東馬場 怜司

株式会社東馬場農園
代表取締役



テーマ：植物工場における環境調節

講義名：太陽光型植物工場における環境調節の実例

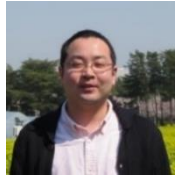
概要

農業資材メーカーでの研究、小中規模施設の運営、次世代施設園芸拠点での大規模施設の運営等、様々な立場で太陽光利用型施設園芸に関わってきた。

これらの経験を通し、現在実際に活用している環境調節の事例を紹介する。

田口 光弘

農研機構 企画戦略本部
スマート農業事業推進室 兼務
農業経営戦略部 営農支援ユニット
上級研究員



テーマ：植物工場における管理・運営

講義名：大規模施設園芸における組織づくりと人的資源管理

概要

本講義では、次世代施設園芸拠点や各地の法人経営を対象に実施した聞き取り調査などをもとに、組織づくりと人的資源管理に関する具体的取組と、従業員満足度が高い取組内容についてお話しします。

大山 克己

大阪府立大学大学院
人間社会システム科学研究科 教授



テーマ：植物工場における管理・運営

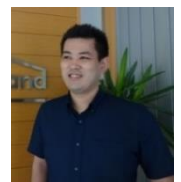
講義名：大規模生産施設における生産管理の概要

概要

大規模生産施設における生産性を向上させるためには、栽培管理だけではなく、生産管理を実施する必要がでてきている。本講義では、ある大規模生産施設を一例として取り上げるとともに、現在開発中の生産管理向けアプリケーションを紹介する。

島田 悠平

株式会社木田屋商店
小浜植物工場GreenLand 工場長



テーマ：植物工場における管理・運営

講義名：人工光型植物工場

概要

現在運営している日産1万株の人工光型植物工場で行ってきた様々な取組とともに、これまでに困難をどう乗り越えたかを紹介する。

佐藤 拓実

株式会社一苺一笑
代表取締役社長



テーマ：植物工場の展望

講義名：被災地での園芸復興と都市園芸への発展

概要

㈱一苺一笑(いちごいちえ)では、2012年より、イチゴの施設栽培(宮城県山元町)を開始した。当初は、イチゴ栽培の震災からの復興を目的としていた。現在は、震災復興とともに、都市園芸への貢献も目指していて、2018年には、いちご狩りや直売を主としたいちご園(仙台市泉区)を開設した。本セミナーでは、宮城県における㈱一苺一笑のイチゴ生産の取り組み内容を紹介する。

松尾 崇史

株式会社タカヒコアグロビジネス
愛彩ファーム九重
専務取締役



テーマ：植物工場の展望

講義名：農業経営における地域エネルギー戦略(温泉)

概要

施設園芸の大部分を占めるエネルギーコスト。コスト削減だけではなく、時代背景に沿った地域エネルギーの付加価値戦略について事例発表します。

遠藤 雅人

東京海洋大学 海洋生物資源学部門
准教授



テーマ：植物工場の展望

講義名：アクアポニックス

概要

アクアポニックスとは魚介類の循環式養殖と植物の水耕栽培を組み合わせた複合的な食料生産システムです。今回はアクアポニックスの歴史と原理、管理手法や技術、教育・趣味・産業の現状についてご紹介します。

お問い合わせ

大阪府立大学 植物工場研究センター 事務局

E-mail: plant@21c.osakafu-u.ac.jp

植物工場研究センターホームページ

URL: <http://www.plant-factory.osakafu-u.ac.jp/>

